

令和元年度 東京都計画に関する  
事後評価

令和5年1月  
東京都

個票 1

事業名	産科医等確保支援事業	総事業費(単位:千円)	265,145
事業の区分	医療従事者の確保に関する事業		
事業の対象となる区域	東京都全域		
事業の実施主体	東京都		
背景にある医療・介護ニーズ	分娩を取り扱う病院、診療所及び助産所が減少していることから、産科医等の勤務環境を改善し、産科医療機関及び産科医等の確保を図ることにより幅広い患者の受け入れを可能にする。		
事業の期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日		
事業の内容	実際に分娩を取り行う病院、診療所及び助産所が減少している現状に鑑み、地域でお産を支える産科医等に対して分娩手当を支給することにより、処遇改善を通じて産科医療機関及び産科医等の確保を図る。		
アウトプット指標(当初の目標値)	手当支給者1,266人 手当支給施設:病院27施設、診療所24施設、助産所20施設		
アウトプット指標(達成値)	手当支給者1,207人 手当支給施設:病院27施設、診療所22施設、助産所20施設		
事業の有効性・効率性	<p>(1)事業の有効性 分娩手当を支給し産科医等の処遇改善を行うことにより、地域の産科医療機関及び助産所における医師等の増加を図り、患者の受け入れを幅広くする。</p> <p>(2)事業の効率性</p>		
その他	当該支援事業の活用・促進を図るため、年度当初に都内の該当施設へ事業概要等の書類を送付し周知している。		